

目の機能の改善 そして 眼から始まる お肌のアンチエイジング

**視力改善
疲れ目の改善**

透明感

筋肉の収縮運動と血流促進により
くすみのない透明感あふれる肌へ

ハリ・ツヤ

肌の内側からふっくらとした
ハリツヤのある若々しい肌へ

キメ

みずみずしくなめらかな
キメの整った肌へ

リフトアップ&小顔

たるみなく引き締まった
理想的なフェイスライン

引き締まった理想的なフェイスラインへ

アイ・ウェーブとは

- 視力の改善
- 疲れ目の改善
- 美容効果

その他効果を考えて開発された美容機器です。

アイ・ウェーブの導入メリット

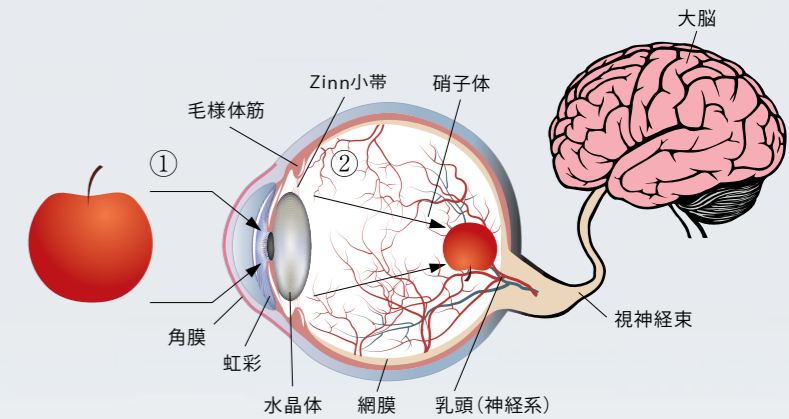
アイラッシュや目元美容は増加傾向でありながら、「眼」自体のトリートメント市場はまだまだ未開拓。現代病とも言える眼精疲労、偏頭痛や肩こりはもちろん、「眼」の秘めたる潜在効果は他店との差別化に有効です。

※ 上記の内容は、ご利用頂いたお客様の声をもとに抜粋記載しております。

[参 考 資 料]

ものが見えるしくみと、ピント調節のしくみ

- ① 眼球内に入ってきた光は、角膜で屈折され虹彩（瞳孔）により光の量を調整されます。
- ② 虹彩により調整された光は、カメラのレンズの役割をはたす水晶体により、ピント調節された像が眼球内の網膜に映し出されます。網膜に映し出された像は、脳が修正を加えることで正しく見ることができます。（網膜に結ばれた像は、実際とは上下が逆です）

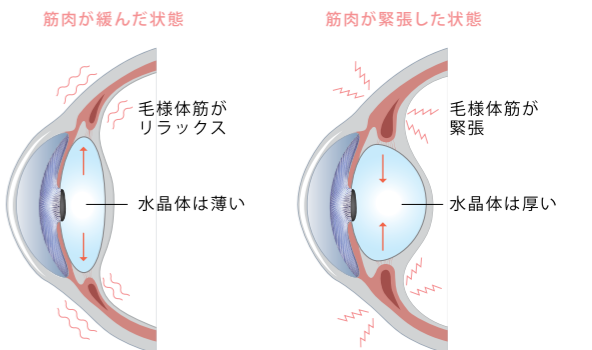


目の持つ調整機能とは

「近視」や「遠視」とはどんな状態なのか？眼の中には、「水晶体」というレンズがあり、その周りには、別名「ピント調節筋」と呼ばれる「毛様体筋」が存在しています。この「毛様体筋」のおかげで、「水晶体」はレンズの厚さを変え、「近く」のものを見るときは「厚く」、「遠く」のものを見るときは「薄く」なるように調節をされています。

「近視」＝遠くのものが見えにくくなる状態
「遠視」＝近くのものが見えにくくなる状態
どちらも、ピント調節に必要な「毛様体筋」が凝り固まってしまい、水晶体の厚みを変化させられなくなることが要因の1つとされています。

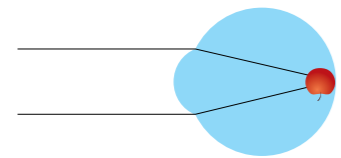
水晶体調整のメカニズム



遠くをみるとき
毛様体筋がゆるむことで水晶体が薄くなり、網膜に遠くのを映します。

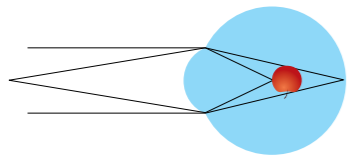
近くをみるとき
毛様体筋が緊張することで水晶体を厚くし、網膜に近くのを映します。

近視、遠視とは？



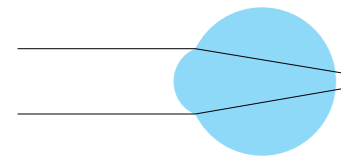
正视

なにもしていない状態で、光が網膜の上にきちんと焦点を結ぶ状態をいいます。



近視

角膜と水晶体の屈折率が高く、目に入ってくる光の焦点が網膜よりも手前で合ってしまった状態です。このため、遠くものは見えにくくなります。



遠視

角膜と水晶体の屈折率が低く、目に入ってくる光の焦点が、網膜よりも後ろで合ってしまった状態です。近くのものも遠くのものも見えにくくなります。



アイ・ウェーブを使うと!!!

普段の目の疲れがとれて、視界が明るくなります。また、頭痛がとれたと言われる方や、視力が良くなったと言われる方も多いです。

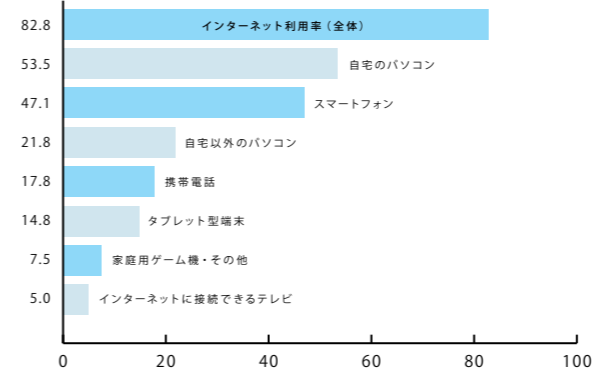
社会背景



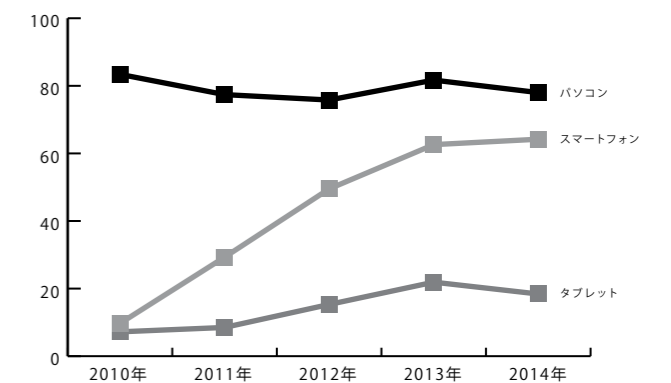
スマートフォン、PC、タブレット等の使用が拡大しており、現代人の目は非常に疲れています。



インターネット使用端末の種類 (平成26年末)



パソコン・スマホ・タブレットの世帯保有率の推移



目の疲れ（眼精疲労回復）と視力低下の関係について

目の疲れは、目の負担により生じ、休息により改善するものを疲れ目、また、疲労が大きく休息によっても改善されないものを眼精疲労と呼んでいます。

VDT（Visual Display Terminal）作業：85万人、スマホゲーム人口：1,000万人等、PCを多く使う方々は年々急増しています。近見作業の持続的な目への負担によって調整近点の近方化、屈折度の一時的近方化等の現象が生じます。これが、軽度の近視を生じさせていることも考えられ、20歳を過ぎてからの近視との関連が示唆されています。

（眼科学／慶応大学：坪田一男教授、筑波大学：大鹿哲郎教授 共著より抜粋）

眼精疲労改善のカギは!!!

人間の眼が持つ機能の中で、半能動的に対応できるのは「調整機能」だけです。そして調整機能低下は、一般的な「眼精疲労」や「視力低下」を引き起こす大きな要因の1つであると言われています。そのため近年では、調整機能を正しく作用させるために必要な「毛様体筋」を良好な状態にすること、又、眼の疲れを取ってあげることが、眼を起点とする健康維持には効果的であると注目されています。アイ・ウェーブは、複合波を使い「毛様体筋」及び、目と目の周辺に対して効果的にアプローチすることが可能です。

< アイ・ウェーブで期待できる効果 >

- ◆ 疲れ目（眼精疲労）の改善
- ◆ 視力向上 ※効果を保証するものではありませんが、体験者の約90%が視力向上の結果が出ております。
- ◇ 目元（顔）のリフトアップ ◇ むくみ・たるみ改善 ◇ 血流促進・クマ・くすみの改善

※ 効果を保証するものではありません。ご利用頂いたお客様の声をもとに記載しております。

アイトリートメントをした方の視覚変化の纏め

● 0.4 以上の方	→	1.0 以上	：	40%
● 0.3 の方	→	1.0 以上	：	30%
● 0.2 の方	→	0.6 以上	：	30%
● 0.1 の方	→	0.3 以上	：	20%
● 0.05 の方	→	0.15 以上	：	15%
● 0.01 の方	→	0.1 以上	：	10%

※ 上記は当社の概算値で、平均施術回数は4回です。

体験者の声

- ・目がスッキリした
- ・目がパッチリした
- ・視界が広がった
- ・クリアになった
- ・瞼が軽くなった
- ・視力が上がった
- ・若返った
- ・持続している
- ・視界が明るい
- ・スッキリした
- ・良く寝れた
- ・疲れがとれる
- ・気持ち良い
- ・肩こりがなくなった
- ・頭痛がなくなった
- ・偏頭痛が改善された
- ・頭全体が軽くなった
- ・深い睡眠が得られた
- ・目が疲れにくくなった
- ・目の奥が軽くなった
- ・外の景色が鮮やか
- ・三重が二重に戻った
- ・肌にハリが出た
- ・目じりが上がった
- ・目が大きくなった
- ・リフトアップがすごい
- ・見えるようになった

- ・朝の目覚めが気持ちいい
- ・目の開きが大きくなった
- ・視界がクリアになった
- ・コンタクトの度が変わった
- ・肩こりが楽になってきた
- ・お肌の調子が良くなった
- ・お肌のトーンが明るくなった
- ・顔が小さくなったと言われた
- ・目の上のタルミがスッキリしてきた
- ・目の下のクマ、くすみ、小じわがうすくなった
- ・眼球がゴロゴロ良く動くようになった
- ・耳が聞こえるようになった
(疲れで聞こえづらくなっていた)
- ・自律神経系不調に悩まされていたが改善された
- ・頭が重かったがスッキリした
- ・パソコンや本が見やすくなった